

1 西区社協事務所移転 周年記念イベント



とん汁、わたあめ、ポップコーン、災害時の非常食は好評のうちを終りました!

西区社会福祉協議会が寺尾に移転して早1周年。4月25日(日)、いつもお世話になっている地域の皆さんに感謝の気持ちを込めて、ささやかながら移転1周年記念イベントを開催しました。事務所内フリースペースでは、オータムブローさんによるハーモニカ演奏や区内の福祉施設による物品販売を行いました。屋外の駐車場では、豚汁、わたあめ、ポップコーンを振舞いました。日本赤十字社新潟市西区地区さんの協賛で「災害時の非常食」の試食もありました。また、今回のイベントには、JA新潟みらい西営農センターさん、清水商事㈱さん、あおやまメディカル㈱さんからも協賛・ご協力をいただきました。会場に設置した募金箱に3,776円お寄せいただきました。ご協力をありがとうございました。風の強い日でしたが、晴天に恵まれ、多くの方々からご来場いただきました。

西区社会福祉協議会の活動をご紹介します

要援護者避難訓練の講習会



5月14日(金)、午後7時から真砂会館を会場に、真砂4丁目自治会の自主防災会主催による災害時における要援護者の誘導方法について講習会が開催されました。(参加者は55名) 今回の講習会で、西区社協(事務局、訪問介護、老人デイサービスセンター黒崎荘)の職員が講師を務めさせていただきました。要援護者の避難訓練は、自助、地域(近隣)の共助が基本となります。見守り等日頃の地域活動の重要性についての話や、移動方法の実技を行いました。社会福祉協議会では、今後もこのような講習会を各地で実施したいと考えておりますので、ぜひご検討、ご相談ください。

黒埼地区防災ボランティア講座

3月4日(木)、黒埼地区公民館との共催で「防災のための図上訓練(DIG<ディグ>)~身近な地域を知るために~」を実施しました。DIGとは、Disaster(災害)、Imagination(想像力)、Game(ゲーム)の頭文字を取ったもので、参加者が地図を使って防災対策を検討する訓練です。



参加者が大きな地図を囲み、みんなで書き込みを加えながら、ゲーム感覚で災害時の対応を考えることができます。参加者から「自分たちの住む地域の特徴などが分かってよかった。」という感想が寄せられました。地域のお仲間と一緒に図上訓練をしてみませんか。西区ボランティアセンターがお手伝いいたします。

介護予防講座

2月(西地域保健センター)、3月(坂井輪地区公民館)に西区社協主催の介護予防講座を開催しました。



キャラバンメイトによる「地域で高齢者を支える認知症サポーター養成講座」のあと、西区社協の活動を紹介するなかで、訪問介護センター管理者とサービス提供責任者からヘルパー活動の具体的な事例などをお話しました。社会福祉協議会は、市役所(区役所)の一部署ではなく、地域福祉を推進する民間の団体です。社協が運営する介護事業所も民間の事業所のひとつで、「お客様(利用者)から選ばれる、選んでいただく立場にある」ということに、参加者の皆さんは納得をされた様子でした。2回の認知症サポーター養成講座で32名の方にオレンジリングが授与されました。

中町木曜サロンが オールシーズンが



5月27日(木)、五十嵐コミュニティハウス内に寺尾中町自治会の中町木曜サロンが産声を上げました。当日は、小雨で肌寒い日でしたが、参加者は16名。発起人の渡辺さんは中町サロンについて、①みんなでつくりあげる ②とにかく楽しく! ③持っている技術をお互いに出し合い、享受する ④災害時などのいざ!というときのために中町の絆を深めましょう!と呼びかけました。毎月第4木曜日、午後1時30分からの開設です。社会福祉協議会では、いきいきサロンや地域のお茶の間の立上げの相談や支援を行っています。

Happyクリーンキャンペーンに参加しました



6月4日(金)、午前9時から11時までイオングループ(上越から中条まで)の従業員やその家族、取引先関係者等による小針浜、青山海岸のクリーン活動が実施されました。西区社協は、新潟サティの黄色いレシートキャンペーンの登録団体です。地域貢献活動として、職員7名が地元コミュニティ協議会や西区内の福祉施設の皆さんなど700余名と一緒に清掃活動を行いました。